

JR 小林駅自由通路および駅舎橋上化工事始まる

「橋上化」で利便性向上へ

明治34年に開設され、印西市の玄関口の一つとして親しまれてきたJR成田線小林駅。現在、同駅舎および自由通路の新設工事を実施しています。

◆小林駅舎再生への動き

JR小林駅は、現在まで小規模な改修を繰り返して、2面2線式のホームとして利用されています。改札口のある駅舎は木造で、南側の上り線ホームに設置されています。そのため、以前から利用者間で、北口の利便性向上を求める声が上がっていました。また、上下線ホームをつなぐ跨線橋と南口と北口を結ぶ自由通路も老朽化が進み、バリアフリーの観点から早期改善

が望まれていました。こうした声を受けて、平成14年に木下駅・小林駅舎改築について、市ではJRと協議を開始。まず、木下駅の整備が行われ、平成20年度に完成をみました。小林駅は、平成19年度に小林区活性化計画が策定され、平成20年度に小林駅の整備に向け、JRと協議を進めることとなりました。

その後、平成21年度からは、小林地区まちづくり懇話会を通じ、市民のみなさんから意見をいただきながらJRと設計を進めてきました。そして、今年3月にJRと工事施行協定を締結。8月から本格的な工事が始まりました。

◆地域の人たちの希望を受けて

去る8月23日、JR小林駅の隣接地で「小林駅橋上駅舎新設他工事安全祈願祭」が建設会社主催で執り行われました。当日はたくさんのお客さまが出席し、新駅舎などの工事開始を祝い、今後の無事を祈願しました。岡都市整備課整備班(☎内線744・745)。

また、新駅舎の利用の開始は平成26年秋ごろの予定です。なお、この事業は、国土交通省所管の「社会資本整備総合交付金(小林・牧の原地区都市再生整備計画事業)」で実施しています。



▶祈願祭で鉄入れを行う板倉市長(左)とJR東日本千葉支社長の石川氏



◆新駅舎および自由通路概要

- | | |
|---|---|
| 【新駅舎】
・面積…約 424㎡
・設備…エレベーター(上下線各1箇所)
・ホーム上家…上下線各約 100 m | 【自由通路】
・面積…約 604㎡
・幅員…約 4.5 m
・設備…トイレ、多目的トイレ、エレベーター・エスカレーター(北側各1カ所)
●概算総額…約 18 億 3 千万円 |
|---|---|

(株)大林組が市へ土地を寄付



目録を手渡す(株)大林組の磯田卓開発事業本部長(左)と板倉市長

(株)大林組(東京都)から、会社が所有する山林(印西市別所地先9,407㎡)について市に寄付の申し出があり、市は去る8月23日にこの寄付を受け入れました。同日、大林組の磯田卓開発事業本部長から

ら板倉市長に寄付目録が手渡されました。磯田氏は「寄附する土地には手つかずの自然が残されており、ホルタルの生息する湧水を生み出す山林であることや、印西市の各種計画を補完する土地であることなどから、印西市の福祉向上のために役に立ててほしい」と語りました。板倉市長は「貴重な土地をいただきありがとうございます。市民のために役立たせていただくに役立つとお礼を述べました。環境保全課環境保全班(☎内線364)。

● 10月3日(木)は広域交付住民票の発行ができません

10月3日(木)に住民基本台帳ネットワークシステムの改修に伴い、システムを停止します。このため、この日は、他市町村で広域交付住民票の交付を受けることができません。また、他市町村の人が、印西市で広域交付住民票の交付を受けることもできません。みなさんにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。市民課住民記録班(☎内線 234・237)、印旛支所市民福祉課(☎971116)、本埜支所市民福祉課(☎971111)。

住宅・土地統計調査にご協力を

10月から防災行政無線の放送時間を変更
【変更前】午後5時 ↓ 【変更後】午後4時30分
※正午は変更ありません。
国防課防災班(☎内線454)。

新ごみの分別大事典シリーズ⑥

粗大ゴミを減らそう!「リサイクル情報広場」

昨年度、収集された市内の家庭系「粗大ごみ」の排出量は、1,145,310 kg。これは、1世帯あたり年間約 34 kgの粗大ごみを排出している計算になります。本市とともに印西クリーンセンターで共同処理する白井市の場合だと約 13 kgで、栄町の場合だと 16 kgであり、両構成団体に比べ、本市の粗大ごみ排出量は 2 倍以上多い状況です。

なお、両構成団体では現在、粗大ごみ処理が有料化されているため、排出量抑制の大きな要因になっていると考えられます。

粗大ごみとして、排出される物の中には、まだ使用できる物が多く見受けられます。粗大ごみなどを減らすポイントは、長く使えるものを選んで買い、修理やメンテナンスをしながら大切に使い、必要がなくなった時には、必要としている人へ譲ったり、リサイクルショップなどを利用したりするといった方法があります。

市では『広報いんざい』毎月 15 日号(本紙 4 ページ参照)や市ホームページ上で「リサイクル情報広場」と題し、市民のみなさんからの「ゆずります」「探しています」といった情報を提供しています。ぜひこちらも活用してください。

☎クリーン推進課クリーン推進班(☎内線 382)。

統計調査員が調査世帯へ調査票の記入をお願いに伺った



総務省統計局では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。この調査は、住生活に関する最も基本的な調査で、全国約 350 万世帯のみなさんを対象とした大規模な調査です。今回の調査では、近年多様化している国民の居住形態や少子・高齢化などの社会・経済状況の変化を踏まえ、住宅のストックのみならず、①住生活を支える居住環境、②耐震性・防火性といった住宅性能水準の達成度や省エネルギー性能住宅、③土地の有効利用状況を明らかにすることをねらいとしています。

調査票の記入内容は、統計を作成・分析する目的以外に使用することはありません。

情報管理課文書統計班(☎内線 591・592)、千葉県総合企画部統計課人口班(☎043122312223)。

お知らせ

凡例 随日時 場会場 内容 対象 定員 参加費 申し込み 問い合わせ HP ホームページ メールアドレス その他 携帯帯電話

講座・催し

異文化理解講座

外国人との共生社会を目指し、日本と異なる文化や習慣などへの理解を深めるための講座を開催します。

10月17日(木)・午後2時～3時30分。

場ふれあいセンターいんば(美瀬)。

講師：クリス・ネイラー氏(オーストラリア出身)。

市内小・中学校に勤務するALT(外国人英語講師)が、テーマにそった母国紹介を英語で行います(通訳あり)。

30人。

無料。

電話またはメールで、左記まで(先着順)。

企画政策課企画政策班(市内472・kikakukuka@city.inzai.lg.jp)。

印西市女性の会「造幣局・水族館見学会」

印西市女性の会では、今年度も見学会を企画しました。

10月15日(火)・①午前7時、②午前7時30分。

場①市役所、②印旛支所に集合。

【コース】市役所→印旛支所→造幣局→サンシャイン水族館→印旛支所→市役所。

市内在住の人。

45人。

4,000円(バス代、昼食代、保険料、入館料)。

9月25日(水)(必着までに、往復はがきに住所、氏名、生年月日、電話番号を記入し、左記へ郵送(最大4人まで申し込み可能。応募多数の場合は抽選)。

印西市女性の会・岩崎成子(〒270-1160 印西市平賀学園台3-17-7・043-487-0141)。

平成25年度企画提案型協働事業「公開審査会(第3次審査)」

市では、市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため「企画提案型協働事業」を実施しています。

このたび、第2次審査を通過した企画提案の公開審査会(第3次審査)を開催します。来年度の事業化を目指して、行政とのパートナーシップに基づく市民活動団体の提案を、ぜひご覧ください。

10月4日(金)・午後2時。

場文化ホール(大森)。

20人。

当日先着順。

市民活動推進課市民活動支援班(市内線345・siminkatudou@city.inzai.lg.jp)。

市民活動支援センター市民講座「お金の葉っぱ作り」

シュロの葉で、本物そっくりの葉っぱを作ります。スキの葉に留まらせるととても風情が

あり、素敵です。

10月12日(土)・午前10時～正午。

場市民活動支援センター(中央駅前地域交流館2号館内・中央南)。

小学生5年生～大人。

12人。

無料。

他はさみ・目打ち(千枚通し)持参。

電話またはメールで左記まで(先着順)。

市民活動支援センター(043-4500・shiencenter@minos.ocn.ne.jp)。

市民活動団体向け「助成金申請書の作成&プレゼンテーションポイント指南」

市民活動団体の運営にかかせない助成金の獲得に向けての申請書の作成のポイントと、上手なプレゼンテーションのコツを学びます。講義の後、個別相談もできます。

10月11日(金)・午後1時30分～4時30分。

場市民活動支援センター(中央駅前地域交流館2号館内・中央南)。

講師：荻上健太郎氏(日本財団海洋グループ)。

30人。

3,000円(市内の団体は2,500円)。

電話またはFAX・メールでNPOクラブ(043-303-1688・FAX043-303-1689・npo-club@par.odn.ne.jp)へ。

市民活動支援センター。

印西自然探訪「秋の里山自然教室 松虫姫公園里山コース」

松虫姫公園で生きものを探そう!

9月29日(日)・午前9時30分～正午。

原則、市内在住・在勤の小学生とその保護者(未就学児は保護者の同伴が必要。大人だけでも参加可)。

20人程度。

100円(保険料)。

筆記用具、水筒、虫取り網、虫かご、虫よけ。

9月24日(火)(消印有効)までに電話、はがき、FAX、メールで、住所、参加者全員の氏名・年齢・職業(学年)、連絡先電話番号を明記し、左記まで。

※集合場所などは後日連絡。

環境保全課環境保全班(〒270-1396 印西市大森2364-2・市内線365・FAX043-339・kankyouka@city.inzai.lg.jp)。

市民活動団体の運営にかかせない助成金の獲得に向けての申請書の作成のポイントと、上手なプレゼンテーションのコツを学びます。講義の後、個別相談もできます。

10月11日(金)・午後1時30分～4時30分。

市民活動支援センター(中央駅前地域交流館2号館内・中央南)。

「ごみの減量・分別学習会」参加者募集

「ごみ」の分別が細かくてわかりづらい「なぜ、ごみの減量が必要なのか」など、日ごろ、ごみの出し方などに関して疑問に思っていることはありませんか。

印西市で活動するごみ減量アドバイザーとともに、ごみの分け方・出し方などについてご説明します。市民ならどなたでも参加できます。

10月4日(金)・午前10時～正午。

場ふれあい文化館(原)。

ごみの分別ゲーム、雑がみ袋のつくり方、ごみの分け方・出し方など。

参加者には、いんざいさんのロゴ入りエコバッグを進呈。

電話またはメールで、氏名、住所、電話番号を左記まで(先着順)。

クリーン推進課クリーン推進班(市内線382・cleanka@city.inzai.lg.jp)。

大型生ごみ処理機の設置できる団体を募集

集合住宅での生ごみ減量実験にご協力を

市では「第2次印西市ごみ減量計画」に基づき、ごみの減量化、資源化を図るため、集合住宅を対象に大型生ごみ処理機を無料で貸し出し、居住者に共同で利用していただく実証実験を計画しています。

この実証実験にご協力いただける団体(集合住宅管理組合など)を募集します。

実施期間：設置から2年間。

①団体。

②設置機器：横幅100cm×奥行60cm・高さ80cm程度で、ステンレス製のものを2台。

③処理能力：生ごみは1日最大16kg程度(2台で32kg)まで投入可能。

④次の①②を満たす団体。

①管理敷地内に処理機を無償で設置できる場所を確保できる50世帯以上の集合住宅。

②市からの利用アンケートおよび生ごみ投入量記録表の提出に協力すること。

※設置にかかる工事費および維持管理費(電気料・保守料)は市が負担します。

※次の特典があります。

「ごみの減量・分別学習会」

ちば保育士・保育所支援センターが開設

千葉県では、保育所の待機児童解消のため保育施設の整備を促進する一方、保育現場を支える保育士の確保も課題となっています。この度、県の保育士確保の新たな取り組みとして、千葉県福祉協議会が設置運営する千葉県福祉人材センターに8月6日から「ちば保育士・保育所支援センター」を開設しました。

同センターでは「保育士再就職支援コーディネーター」を配置し、潜在保育士などの再就職支援や現場復帰のための保育士研修などを実施し、保育士確保の取り組みを推進します。

千葉県福祉協議会千葉県福祉人材センター(千葉市中央区富士見二丁目3番1号塚本大千葉ビル6階)。

●利用時間…午前10時～午後6時(日曜・祝祭日・年末年始を除く)。

●主な取組概要…次のとおり。

(1)保育士再就職支援コーディネーターによるサポート

▶保育士の求人情報の把握と公開

▶潜在保育士などからの求職情報の把握と就職先提案

▶潜在保育士などからの就職相談。

(2)求職者のニーズにあった研修などの実施

▶保育実技や安全管理などの研修

▶保育所見学と就職相談会を組み合わせた再就職支援研修

▶再就職を支援するための研修。

(3)保育士養成施設の学生を対象とした取り組み

▶保育士養成施設と連携し、就職説明会などの実施

▶現役保育士と養成施設の学生の交流会の実施。 ※詳しくは下記へ。

●ちば保育士・保育所支援センター(043-222-2668・http://www.chibahoiku.net/)。

文化ホール情報

12/14(土) 「クリスマス・ファミリー・コンサート」コンサート・フォー・キッズ0歳からのクラシック

クリスマスにちなんだプログラムを用意したクラシック・コンサートです。ぜひご家族でお楽しみください。

12月14日(土)・午前11時開演(開場10時30分)。

場入場料：一般2,000円、子ども(0歳～小学生以下)は500円(全席指定・発売初日のみ一人6枚まで)。

※障害者割引は一般料金より500円引(小学生以下の障害者割引はありません)。チケット購入の際、障害者手帳などによる確認が必要です。

※チケットは、各プレイガイドで10月5日(土)・午前9時から発売開始。残券がある場合は10月8日(火)から文化ホールのみで電話受付開始。

プレイガイド

文化ホール
中央駅前地域交流館
小林公民館
そうふけ公民館
印旛公民館
本荻公民館

文化ホール(043-8811)

※各プレイガイドで売り切れの際は、文化ホールへお問い合わせください。

※電話予約の受け付けは、文化ホールのみです。

10/14 (月・祝)

スポーツフェス 2013

「スポーツの秋、思い切り体を動かしましょう」
「最近、運動不足だな」「たまにはスポーツでもやりたいな」と思っている人も、なかなか機会がない人は、参加して楽しい、観ても楽しいスポーツフェス2013に、ぜひご来場ください。

■開会式
10月14日(月・祝)・開会式
午前9時45分〜。
※雨天の場合は、屋外種目を除き開催。

■参加者募集
松山山下公園総合体育館ほか。

■リフレッシュヨガ
10月10時〜。定30人。

■ちびっこテニス教室
10月10時〜。定40人。

■ハイハイレース
10月10時〜。定40人。

■1歳未満幼児とその保護者。定40組。
■10歳未満幼児とその保護者。定40組。

■10月4日(金)までに松山下公園総合体育館まで(FAX可)。
申し込み用紙は各窓口または市

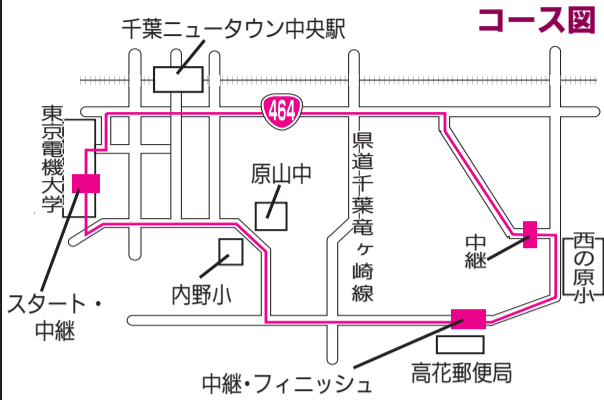
■就学前児童20m競走
10月11時20分〜。定40人。

■親子deダンス
10月11時〜。定40人。

■3歳〜6歳までの児童とその保護者。定30組。

■10月4日(金)までに松山下公園総合体育館まで(FAX可)。
申し込み用紙は各窓口または市

第19回「関東大学女子駅伝対校選手権大会」



「全日本大学女子駅伝対校選手権大会」の出場権を争うこの大会は、国道464号線・南環状線を周回する30.6kmのコース(左

図参照)で開催されます。

【スタート】東京電機大学【中継所】高花郵便局前、西の原小学校付近、東京電機大学【フィニッシュ】高花郵便局前。

9月29日(日)・午前9時30分〜正午(予定)。

※当日、沿線周辺は交通規制が行われます。ランナーなどが沿線を通行する際には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

■スポーツ振興課振興班(松山下公園総合体育館内・☎428417)。

ホームページで入手可。
【チャレンジスポーツ】
小学生以上なら、自由に参加でき、印西市の一番を決定します。

▼スリッパ飛ばし▼ドッジビー▼ストラックアウト▼スポーツマンNo.1▼縄跳びの達人。

【観るスポーツ】
正午から、メインアリーナ観客席でさまざまな演技を見ながら昼食をおとりください。

【体験スポーツ】
▼クライミング▼トランポリン▼スラックライン▼パークゴルフ。

【その他】
▼体力測定▼からだ診断▼ティーボール大会▼弓道協会公開稽古▼バルーンアート教室。
※イベント開催のため、トレーニングルームの営業は午後3時から。

※当日は、体育館シューズ持参。
■スポーツ振興課振興班(松山下公園総合体育館内・☎428417・FAX428427)。

福祉

心の健康市民講座メンタルヘルスサポーター養成編④
10月8日(火)・午前10時〜正午
場市役所(大森)。

◆講師：横山典子氏(NPO法人びあさば千葉理事長)。
「当事者の声・支援者の活動とリカバリーについて」。

■無料。
■左記まで(一回のみの参加も可)。
■社会福祉課障害福祉班(☎内266)。

ひとり暮らし高齢者・高齢者のみの世帯実態調査
市では、民生委員による65歳

以上のひとり暮らし高齢者・高齢者のみの世帯の実態把握調査を9月中旬から実施します。
今回の実態把握調査は、緊急時や平素の見守りなどにおける連絡・活動に活用させていただきます。

◆民生委員は、地域住民の身近な相談・支援者です。民生委員の役割(職務)の一つに地域住民の生活の実態や福祉需要を把握し、適切に相談や援助を行える態勢を整えておくことを目的とした調査があります。

なお、個人情報については、民生委員法(第15条)により、守秘義務が規定されています。
地区担当の民生委員が各家庭を訪問しますので、調査にご協力をお願いします。

■社会福祉課厚生班(☎内線256)。
講演会「高次脳機能障害と毎日の生活を考える」
高次脳機能障害者が、豊かな自立した生活をどのように得ていくのかを専門家が講演します。東葛菜の花「高次脳機能障害者

と家族の会」主催。
10月20日(日)・午後2時〜4時30分。
場アミュゼ柏クリスタルホール(柏市)。
■講演とパネルディスカッション。
◆講師：長谷川幹氏(三軒茶屋リハビリテーションクリニック院長)、和田敏子氏(世田谷区ケアセンター)らと高次脳機能障害相談員)。

相談

役立つ！
中高年の再就職支援セミナー
千葉県ジョブサポーターセンターの相談員が、就職までの悩みや課題を解決するため、応募書類の書き方や面接の受け方など「就職スキル」をテーマとしたセミナーを開催します。
※セミナーは、雇用保険受給者

◆講師：長谷川幹氏(三軒茶屋リハビリテーションクリニック院長)、和田敏子氏(世田谷区ケアセンター)らと高次脳機能障害相談員)。

■無料。
■不要。
■綿貫吉治(☎/FAX047717413998)。

9/21(土)〜9/30(月)・秋の全国交通安全運動 9/30(月)・交通事故死ゼロを目指す日

～光ります ルールとマナーと 反射材～
高齢者や自転車が絡む事故が増えています。運転する人は高齢者や子どもに保護意識を持ち、交通ルールとマナーを守りましょう。
また、夕暮れ時や夜間に外出する時は、明るい服装や反射材を付け、暗がりでも目につくようにしましょう。

【運動の重点目標】
①子どもと高齢者の交通事故防止。
②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止。
③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底。
④飲酒運転の根絶。
◆交通安全イベントを開催
交通安全運動出陣式、交通安全パレード(大森小学校金管バンドの演奏)などの啓発を行います。みなさんのご参加お待ちしております。
9月21日(土)・午前10時〜。
場イオンモール千葉ニュータウンコスモス広場。

ミニ・ガイド

◆犬・猫譲渡会
わたしたちが保護している犬・猫たちに新しい家族を見つめるための譲渡会を開催します。
9月22日(日)・午前11時〜午後2時。
場BIGHOP駅前ビレッジ(原)。
※動物の持ち込み不可。動物の引き取りは一切していません。
場どうぶつ福祉の会アニマルサポート・ノア(☎http://asn.oah.noor.jp)。

◆印西シンガーズ会員募集
国内外の色々なジャンルの曲をメロディと一緒に歌いませんか。介護施設の訪問コンサートもしています。男性も大歓迎。
場毎週火曜日・午後1時〜3時。
場中央駅前地域交流館(中央南)。
場月会費2,000円。
場伊藤(☎4753)、斉藤(☎0111)。

◆リスミック・カンファレンス1周年記念体験会
階段の昇降が楽になり、身体が軽やかになります。
場10月1日(火)、2日(火)・いずれも午前10時30分〜11時30分。
場①中央駅前地域交流館2号館、②同館1号館(中央南)。
場いずれも500円。
場事前に左記へ。
場伊藤(☎090-6375-

の活動実績となります。
10月11日(金)・午前10時〜午後12時30分。
場中央駅前地域交流館2号館(中央南)。
場お問い合わせ40〜65歳。定30人。

■事前に電話で左記まで(先着順)。
場経済政策課経済政策班(☎内線355)。
※セミナー内容の詳細は、千葉県ジョブサポーターセンター(☎043-245-9420)へ。
5015・午後8時まで)。
◆簡単にできるフリザーブドフラワー
9月26日(木)・午後1時30分。
場北総花の丘公園講習室(原山)。
場新聞紙、ワイヤーカット(ニッパ)、持ち帰り用袋を持参。
場9月24日(火)までに左記へ。
場光舟(☎090-3084-5454)。

◆第33回いんば祭り
印旛特別支援学校の児童生徒が日ごろの学業の成果を発表します。ぜひお越しください。
場10月12日(土)・午前9時30分〜午後1時45分。
場印旛特別支援学校(平賀)。
場ステージ発表、ゲーム、作品展示、作業製品販売ほか。
場印旛特別支援学校(☎2200)。

◆下総航空基地開設記念行事
9月28日(土)・午前9時〜午後4時。
場海上自衛隊下総航空基地(柏市1614-1)。
※新鎌ヶ谷駅前交番横から無料シャトルバスを運行。
場記念式典、航空機展示、各種イベント(吹奏楽ほか)。
※状況により予告なく内容が変更・中止になる場合があります。
※身障者補助犬以外のペットの持ち込みはできません。
場海上自衛隊下総航空基地(☎04-7191-2321)。

04-7191-2321)。

凡例 曜日 日時 会場 内容 対象 定員 参加費 申し込み 問い合わせ ホームページ メールアドレス その他 携帯番号

文芸コーナー

炎天へ草葉よじれる街宣車
神官の浅葱の袴涼新た
天と地の真ん中にいる遊び舟
たたみたる日傘小脇に投票す
赤ん坊ころがっている夏座敷

俳句

温暖化に伴ふヒートアイランドしばしば都市に豪雨もたらす
講演の合間保育のこどもらと過せば心おのづとなごむ
地に低く飛ぶ小雀を追ふ猫とわれの目が合ふこさめ降る道
朝顔を鉢に培ひ待ちをれば今朝むらさきの花の咲き出づ
麻幹炊く煙群青の空へ消えはらからすでに父母の歳越ゆ
高花 渋谷 ヨシ
小倉台 後藤 貞子
小倉台 小澤美美子

田口 三石選

大森 山口 彩子
内野 関根 晴美
大森 島田 松子
滝野 田波 章子
大森 中澤 とし

<短歌・俳句をお寄せください>

一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

短歌

加藤恵美子選

ほっとレポート



広報レポーター：現王園 秀志(原山)

夏の夜にみなぎる六軒衆の熱気 「六軒殿島神社例大祭」

成田線の踏切を渡ると、通りの様子は一変し、今まさにその時を迎える準備に。頭上には祭り提灯が先へ先へと伸び、家々の軒先も「御祭禮」の提灯が下がり、夜の帳の下りるころ、街は祭り一色に彩られていました。
そう、今日7月19日は「六軒殿島神社例大祭」の初日。これから三日間、六軒地区は祭の喧噪に湧きます。
夕暮れには、遠くに祭り囃子の音も聞こえ、街中に風雅な香りを感しながら弁天川のほとりへ。ゆっくりと歩いてみると、川面に二羽の白鳥が

お囃子に惹かれるように水上散歩を楽しんでいました。この子たちも祭りの日を待ちわびていたのでしょうか。
六軒殿島神社は、延宝年間(1675年ごろ)に創立され、その後、水神社と合祀。両社のご神体が女神さまで、地元の人たちからは「弁天様」と呼ばれ大変親しまれている神社です。奇しくも神主さんも女性ということでした。
祭りの初日は、本殿からご神体を神輿に納めた後に宮出しされ、山車と共に街中を賑やかに練り歩きます。子どもも神輿を先頭に、ご神体の乗った神輿、栄町・仲町・上宿の山車が続き、昼夜を巡行します。巡行ルートは毎日変更され、路地裏まで入り、氏子地域を回ります。また神輿や山車の



▲ご神体が入った神輿(上)と三台の山車が六軒の夜に活気をもたらします



▲子ども神輿も元気いっぱい「ワッショイワッショイ!!」

休憩時には、神輿上の祭神に神主さんが祝詞を奏上し、崇敬の念を表してから神輿台に。そして祭り初日の夜には、御仮屋に安置されます。
山車は所々で止めて、お神楽の舞手である狐やおか

め・ひよっとこなどの競演も行われ、舞手の所作の一つひとつに、六軒氏子の家内安全・無病息災・五穀豊穰などを祈願する意義深いものを感じました。
その祭りも最終夜には、神輿の宮入りで一気にクラ

とか。その膨大な数量に圧倒されました。その中で目に止まったのが「民俗聞き取り調査カード」です。昭和60年ごろ、各地域に伝わる年中行事を、明治生まれの人たちに聞き取り調査をし、まとめたもので「今となっては聞きたいと思うても今は聞けないような情報が詰まっています」との説明に感慨深くなりました。新聞の折り込みチラシも保管されていきました。当時の生活や物価を知ることができま

施設がいと



広報レポーター：中谷 久美子(内野)

資料整理作業所・歴史資料保管庫

平成11年4月に開所した資料整理作業所(大森4144)は、川と田園に囲まれた弁天川のほとりに建つ施設です。当日、職員の能勢さんに案内していただきました。作業所



古文書などは酸化を防ぐため中性紙の封筒に入れて保管します

では「印西市史」の編纂作業を行っています。
能勢さんによれば「昭和40年代後半、自治体で郷土史を作る事業がブームとなり、旧印西町でも昭和59年ごろから事業が始まりました」とのこと。収集や寄贈・寄託された資料は、江戸時代の古文書など3万点以上。歴史公文書は合併以前のものも含めてダンボールで1,000箱以上はある

茶封筒に一枚一枚保管された古文書には、虫食いのものがありました。虫食いが進まないよう薬剤によ



歴史資料保管庫2階は民具の展示スペース(見学は要予約)

る殺虫・殺菌消毒を行ったり、紙の酸化が進まないよう中性紙の箱に入れたり、マイクロフィルムに撮影して保存する作業を進めています。紙以外ではカセットテープ、VHSや8ミリテープなどもあり、媒体の変換が課題となっています。同じ敷地内にある歴史資料保管庫も見学しました。
1階は、元印西町史編纂委

現在、旧印旛高校の跡地に残った建物を利用し、展示と保管施設を整備する計画も進められているのか。こちらの完成も非常に楽しみです。
園生涯学習課文化班(☎内線544)。

員だった故中山吉秀氏の蔵書や市教育委員会へ寄贈されたものなど計1万5千冊以上が、整理・陳列されていて、ちょっとしたミニ図書館のよう。ホチキスやクリップがサビの原因となるため、紙のこよりで綴じ直す作業もしています」と聞き、改めて保存の難しさを知りました。
2階は、農具、猟具など民俗具を展示・保管。今では手に入らないような貴重な品々も多く、ひと昔前にタイムスリップできる空間が広がっていました。

リサイクル情報広場

掲載情報は8月28日現在
☎クリーン推進課クリーン推進班(☎内線383)

- ◆ゆづりませ情報(有料の物は希望価格)
①プリンタ用詰め替えインク ②プリンタ用インクカートリッジ ③シングルペット ④犬の洋服 ⑤船穂中学校女子制服・ジャージ ⑥スキー服(女性用) ⑦パンツプレス ⑧インクジェットプリンタ用インク7色(1000円) ⑨アルトサック スポン(5万円・要相談) ⑩しおん幼稚園帽子 ⑪千葉商科大学付属高校制服。
◆さがしています情報
①鍬 ②ボーイスカウトカブ隊の制服 ③わだ幼稚園男児、園服及び体操服 ④ロックミシン ⑤大森小学校の体操服 ⑥印西中学校の女子用制服と運動着 ⑦しおん幼稚園男児、女児用ジャージ、男児、女児用体操服(大きめサイズ希望) ⑧天神幼稚園男児、女児制服、ブラウスなど ⑨犬用乳母車 ⑩補聴器。
※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

